

平成 28 年 3 月 15 日

一般社団法人 日本看護系大学協議会
養護教諭一種免許課程を有する会員校
社員の皆様

一般社団法人日本看護系大学協議会
養護教諭養成教育検討委員会

「看護系大学で育成する養護教諭」のコアコンピテンシーに関する調査
ご協力のお願い（依頼）

早春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

養護教諭一種養成課程を有する 125 大学のうち、看護系大学の 78 校が課程を認可されています。看護系大学が育成する養護教諭の能力を高めることは、養護教諭の実践力を保証するうえで重要なことといえます。この状況から、養護教諭の養成のあり方を早急に検討する必要があると考え、JANPU は平成 26 年・27 年度の臨時委員会として「養護教諭養成教育検討委員会」を組織いたしました。

本検討委員会では看護系大学で養成する看護能力を基盤とした養護教諭のコアコンピテンシー及び養成カリキュラムを検討することを目的としています。

この調査は平成 27 年 10 月に第一次調査を行い、その結果を 12 月の「看護系大学の養護教諭養成に関するワークショップ」で共有し、ご意見をいただきました。それらのご意見をさらに委員が検討し、文言の追加、修正を行いました。

このたびは、その修正案 54 項目についてご意見をいただき、現時点での JANPU の見解としたいと考えております。

つきましては、下記の調査目的、方法並びに別紙調査内容をご確認の上、**主に養護教諭養成教育に携わっておられる教員 1 名様**にお答えいただきたく、ご協力をお願いする次第です。

なお、調査にご協力いただける場合は **3 月 24 日（木）までに、下記 URL にアクセス**していただき、ご回答いただきたく存じます。

[回答ページの URL] <https://jp.surveymonkey.com/r/janpuyogo>



【調査の概要】

調査目的：看護系大学の養護教諭一種課程における「看護系大学で育成する養護教諭」のコアコンピテンシーを明らかにすることを目的とする

調査内容：平成 27 年 12 月に実施した看護系大学の養護教諭養成課程を持つ大学の教員を対象としたワークショップでご意見をいただき、修正した「看護系大学で育成する養護教諭」のコアコンピテンシー54 項目の妥当性、卒業時点の到達度、自校での教育の実施状況を確認する。さらに基本的教育体制として、担当する教員数、養護教諭の免許の有無、履修者数、選択制・選抜の有無、看護教育で実施する場合のメリットと課題について調査する。

調査対象者：一般社団法人日本看護系大学協議会のうち養護教諭一種免許状の課程認定を取得している大学で、主に養護教諭養成に携わっている教員を対象とする。回答は各大学 1 名の教員に依頼する。

調査方法：Web による構成的質問調査とする。調査は無記名で実施する。回答者の説明文書に記載されている URL にアクセスし、回答画面より回答していただく。

自由意思による回答であること：調査は自由意思による回答であり、調査にご協力いただかない場合であっても、何ら不利益は生じない。無記名調査であるため、回答を持って調査協力の同意が得られたとする。

結果の報告：調査結果は平成 27 年度の一般社団法人日本看護系大学協議会の事業活動報告書並びに関係学会で報告する予定である。

連絡先

◆国際医療福祉大学 小田原保健医療学部

荒木田美香子

E-mail : arakida@iuhw.ac.jp

TEL/FAX : 0465-21-6602

◆一般社団法人日本看護系大学協議会 事務局

E-mail : office@janpu.or.jp

TEL : 03-6206-9451

FAX : 03-6206-9452

◆一般社団法人日本看護系大学協議会◆ 養護教諭養成教育検討委員会 構成

○荒木田美香子（国際医療福祉大学）

池添志乃（高知県立大学）

片田範子（兵庫県立大学）

櫻田淳（埼玉県立大学）

津島ひろ江（関西福祉大学）